

中1 数学 空間図形 第1回

柱, 錐・直線や平面の位置関係 2 直線

講師：千島 大輝

<学習内容>

- ▶ 角柱と角錐
- ▶ 円柱・円錐
- ▶ 練習問題

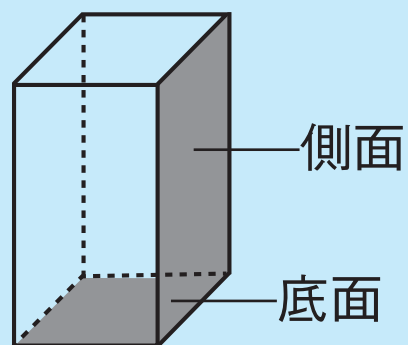
角柱と角錐

① のような多面体を角柱といい、底にある面を底面、まわりの面を側面という。

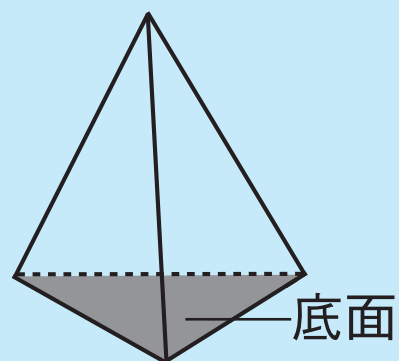
②, ③ のような多面体を角錐といい、底面が三角形, 四角形, … のものを三角錐, 四角錐, … という。

※ 平面だけで囲まれた立体を多面体という。

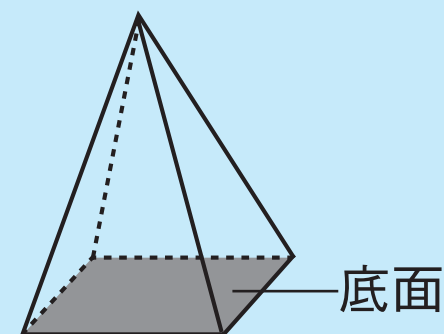
① 四角柱



② 三角錐

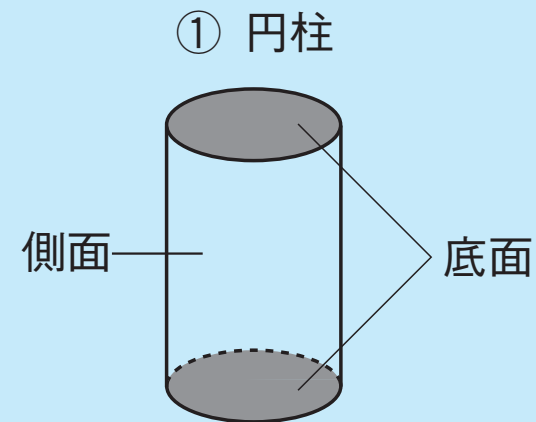


③ 四角錐

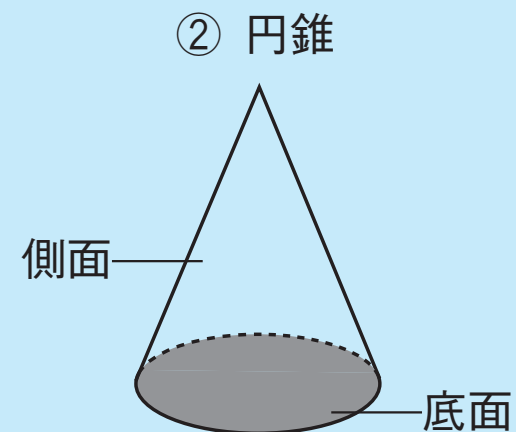


円柱・円錐

① のような立体を円柱といい、底にある面を底面、まわりの面を側面という。



② のような立体を円錐という。円錐の底面は円になる。円錐の展開図において、側面の部分はおうぎ形である。



練習問題

この立体の名称を答えなさい。

